

新ひだか町立病院コラム Vol. 21



タスクフォース目標発表会

今回のコラム記事は、持続可能な病院運営を行うため、職員自らが安心・安全な医療体制を構築するために、今年度中に達成すべき目標を職員が自ら考え、院内職員向けに目標発表した模様をご紹介します。

●タスクフォースとは？

重要度・緊急度の高い課題の解決や企画の立案などを行うため、一時的に構成された組織（チーム）のこと。

●チーム編成や進行度合いは？

タスクフォースチームは、令和4年9月から令和5年3月の任期で、町立病院の職員（多職種）10名前後で構成しています。週1回以上、外来診療が終わってから、日々チーム会議を行い、現状の課題や病院を良くするための案を出し合ってきました。そして、チームとしての今年度目標を掲げ、目標を発表後、これから目標達成に向けての実践を行っていきます。

●実際の発表の様子

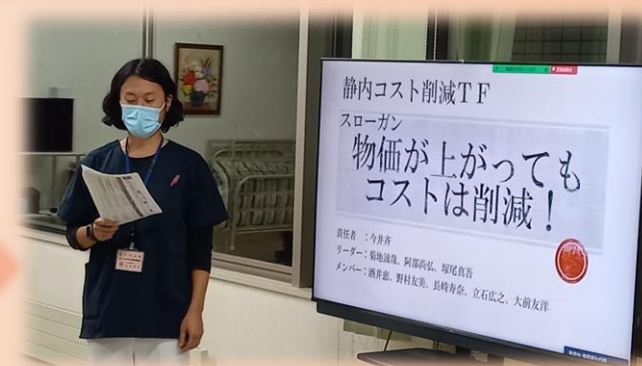


診療待ち時間が長いという意見が上がっています！

今の業務を見直し、今年度中に待ち時間 20%削減の目標を達成します！

待ち時間が短くなれば、患者さまの満足度も向上します！

物価は上がっていますが、コスト削減をみんなで行き、職員のコスト意識を向上させます！ 階段を率先して使用しましょう！ 階段は0円ジムです！ 節電の見回りを全部署で行います！ コスト削減から、温暖化防止にも効果あり！



当院に入院している患者さんが、国から「百寿」のお祝い（賞状）をいただきました。👏

日本は長寿国なので、100歳を超える方は8万人を超え、最高齢は大阪府の方で115歳だそうです。ちなみに、新ひだか町では、100歳以上は20人以上いると聞いています。

長寿を祝う「賀寿」は、下に記載していますが、私たちが良く平均寿命までもしくはそれ以上で特に重篤な疾患もなく、いわゆる老衰で亡くなられた方に対し「天寿を全うしました」とか言いますが、本当の天寿が250歳とは...

これら「賀寿」のお祝いですが、最近では時代の流れなのか、数え年ではなく、満年齢でお祝いする傾向があるようです。

あと皆さんご存じの日本における死亡原因の第一位は「がん」ですが、90歳以上に限ると、なんと「心不全」が一位となります。ですから皆さんも「もう年だから」とか「もう思い残すことはない」とか言わずに、塩分の摂りすぎや生活習慣に気をつけ、健康寿命を延ばし「天寿を全う」してください。

家族・スタッフと記念撮影

還暦(60歳)
古希(70歳)
喜寿(77歳)
傘寿(80歳)
米寿(88歳)
卒寿(90歳)
白寿(99歳)
百寿または
紀寿(100歳)
茶寿(108歳)
皇寿(111歳)
大還暦(120歳)
天寿(250歳)



院長のつぶやき

先日、当院において「タスクフォース職員発表会」がありました。「タスクフォース」とは、もともと軍事用語であり、特定の任務を遂行するために編成された「機動部隊」のことでした。それがビジネスに転じ、今では重要課題を遂行する臨時チームを「タスクフォース」と呼称しています。そのためチームには可及的速やかに解決することが求められています。

今回、病院において経営改善すべく7つの項目（入院・在宅・地域連携・コスト削減・デジタル化・広報・一体運営）について、院内の各部署から選出され、普段の業務と切り離して活動していただきました。そして、様々な視点から課題を抽出し、解決に導くための方策を提示し、それらを可視化することで、職員全体の共通認識を持つことができました。

発表を聴くにあたり、タスクフォースのメンバーが、病院を良くしよう！とそれぞれ深く考えていることを知れたほか、プレゼンテーションという手法を苦手としない職員に気づけたこと、積極的に発言をすることは、職員みんなが、しっかりと良好なコミュニケーションを図っていたことに驚きもありました。

経営上のピンチは、むしろビジネスチャンスになり得る可能性があります。

小さくても一つ一つの成功を積み重ね、着実に目標達成へと繋げていきたいと思えます。

新ひだか町の医療の向上のために、職員一丸となって、タスクフォースに取り組んでいますので、ご理解のほど、よろしくお願いします。

作成：新ひだか町立病院

📍 町立静内病院 0146-42-0181（代表）
新ひだか町静内緑町4丁目5番1号

📍 三石国保病院 0146-33-2231（代表）
新ひだか町三石本町214番地